

地球環境とともに

「京王グループ理念」に「環境にやさしく」と掲げ、環境にやさしい企業を目指している京王グループは、さまざまな環境保全活動を行っています。環境保全への取り組みはグループ共通の課題であるとの認識から、2004(平16)年に「京王グループ環境基本方針」を制定し、2010(平22)年9月には「生物多様性行動指針」を制定しました。

グループの取り組み

京王電鉄バスグループでは、アイドリングストップの実施や、軽油より環境負荷の少ないCNG(圧縮天然ガス)車両の導入、CNGスタンドの設置等を実施しています。また、エコドライブを推進するために京王電鉄バスグループや西東京バス、京王自動車、京王運輸では、車両にデジタルタコグラフを搭載しています。また、西東京バスでは電気バスの運行、京王自動車ではハイブリッドタクシーの導入とアイドリングストップ機能付タクシーへの更新、EVタクシーの導入によりエネルギー削減に取り組んでいます。

そのほか、京王百貨店ではスマートラッピング(簡易包装)の推進、京王ストアではマイバッグ運動とグリーンカードの発行、京王プラザホテルでは屋上緑化、京王プラザホテル札幌では高級感を持たせた塗り箸の利用など、グループ全体で環境保全に取り組んでいます。

京王クリーンキャンペーン

地域の貴重な自然環境の保全を目的に、1991(平3)年から、春は高尾山、秋は多摩川の清掃を行う「京王クリーンキャンペーン」を継続的に実施しています。グループ各社の社員をはじめ、一般の方々にも多数ご参加いただいています。



京王クリーンキャンペーン(高尾山)

「高尾の森再生」ボランティア活動支援

公益社団法人日本山岳会「高尾の森づくりの会」は、裏高尾の小下沢風景林をフィールドに、50年、100年の計画で、多様で豊かな森の復元を目指してボランティア活動を続けています。当社は、この会の趣旨に賛同し、2002(平14)年から活動を支援するとともに、年間約1,000本の広葉樹の植栽をお手伝いしています。



植樹の様子